



胎内市消防団広報誌

消防団通信

第1号

発行：平成22年10月

胎内市消防団広報委員会

発行責任元 胎内市総務課交通防災係 TEL0254-43-6111



安全と安心のまちを目指して

6月6日に行われたポンプ操法競技会での様子



胎内市消防団長

片野 茂

広報誌第一号によせて

平素、消防団の活動に対して皆様方のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年は、異常な気象で各地に災害が発生いたしました。幸いにも私達の地域が無事に過ぎてこれた事は感謝すべきことと思っております。

さて、平成十七年の合併で胎内市消防団が誕生し、その時、まいた種の一部がようやく花を咲かせ始め、この消防団通信第一号の発行に至りました。この広報誌で消防団員の活動を皆様方により知って頂き、郷土の防災、減災の一助として頂ければと思っております。

私達は、それぞれが職に就いているので休日、早朝、夜の訓練でかなりの負担にはなりますが、万が一の時に備え、消防団員一同頑張っておりますので、更なるご協力を宜しくお願い申し上げます。

写真で見るこれまでの活動報告

4/3 春の火災予防運動

春に行われた火災予防運動では女性消防団による火災予防の呼びかけが行われました。広報車で市内巡回の後、マックスバリュ中条店、前にて火災報知器の設置についてのお願いを呼びかけました。



▲火災報知器設置の呼びかけ

▼私たちが頑張っています！



6/6 春季総合訓練 [JA 第2カントリーエバータ]



晴天に恵まれてのスタートとなったこの日、実践訓練の後、市役所駐車場に移動し、全体訓練を実施。その後、ポンプ操法の競技会が行われました。

市ポンプ操法競技会 [市役所駐車場]



緊張の一瞬！



6/13 荒川水防訓練 [荒川]



▲土のう積は手早く正確に

この日、荒川で行われた訓練は、村上市・関川村胎内市の合同で行われました。訓練内容は、実際に起こり得る災害を想定して行われ、緊張感をもって、真剣に取り組む団員の姿が印象的でした。



器用さも求められます



8/1 第61回新潟県消防大会 [妙高市新井高校グラウンド]



去る8月1日に、妙高市で新潟県消防大会が開催されました。地区支会の代表として、胎内市消防団第18分団第3部が出場し各地から予選を勝ち抜いてきた18チームの中で、8位という好成績を収めることができました。



これからの活動予定

- ◎ 11月9日～15 園児による火災予防運動
- ◎ 12月5日 救急法講習会
- ◎ 1月8日 市消防団出初式

【胎内市防災メール】

防災メールは、胎内市から市民等への防災情報を迅速にお知らせすることを目的としており、市民の安全・安心の確保や被害の軽減未然防止を目指しております。E-mail prsub@city.tainai.lg.jp

----- 編集後記 -----

猛暑を乗り越し、記録的酷暑となった今年の夏、皆様は如何お過ごしでしたでしょうか。暑さも一段落し、秋の気配も深まって参りました。これからの季節は乾燥した気候も手伝い、火災が非常に起きやすくなって参ります。どうぞくれぐれも、常々防災の気持ちを忘れず、楽しく元気に日々を過ごして行きましょう。

編集K